第 34 回　稱名寺旅行のご案内（日帰りバス旅行）

東京教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

謹啓　秋冷の候、皆様ますます御健勝の事とお慶び申し上げます。平素は格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、今回の稱名寺旅行は、東京教区の「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」に参拝致します。是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。（裏面もご覧下さい）

２０１２年１０月　　稱名寺護持運営委員会

○期　　日　　２０１３年1月２７日（日）　大型バス1台
○会　　費　　１０，０００円　　○募集人員　３５名（座席指定ですので、申込順に締め切ります）
○申込方法　　1月１５日（火）迄に申込書・会費を添えてお寺までお申込みください。
○集　　合　　1月２７日（日）　午前１１時１５分（稱名寺前）
○行　　程

月日(曜)	行　　程	食事
1／27（日）	稱名寺 11：30発 ＝＝ 〈環状8号〉（車中弁当） ＝＝ 西武バス車庫 12：45頃 ＝＝ シャトルバス 「宗祖親鸞聖人750回御遠忌」真宗会館（逮夜御遠忌法要）13：30頃 14：00～法要	朝× 昼弁
	シャトルバス ＝＝ 西武バス車庫 16：30頃発 ＝＝ 目黒雅叙園（百段階段見学・夕食）17：00 18：00～夕食 ＝＝ 稱名寺 20：00 20：40頃	夕○

交通・天候等の理由によりコースの一部が変更となることがあります。

目黒雅叙園：石川県出身の創業者・細川力蔵が、東京府荏原郡目黒町大字下目黒字坂下耕地一帯および岩永省一邸として記録された建造物を入手し、増改築を進めて1931年（昭和6年）に目黒に開業した料亭で、国内最初の総合結婚式場です。絢爛たる装飾を施された園内の様子は＜昭和の竜宮城＞とも呼ばれ、ケヤキの板材で作られた園内唯一の木造建築「百段階段」（実際は99段）とその階段沿いに作られた七つの座敷棟宴会場の内の四つは、2009年3月16日に東京都指定の登録有形文化財（建造物）に登録されました。

■真宗会館　〒177-0032　東京都練馬区谷原 1-3-7　(03)5393-0810
御遠忌法要の詳細は東京教区ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.ji-n.net/gyoji/goenki/index.html をご覧いただくか、お寺にお問い合わせ下さい。

◆主　　催：稱名寺護持運営委員会（稱名寺内）　　ＴＥＬ：044-511-1674
◎旅行取扱：近畿日本ツーリスト　横浜支店　　ＴＥＬ：045-287-4580　担当：濱田　宰

申　込　書

平成２４年　　月　　日

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男・女　　才

住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話：（　　）　　―

受　領　書

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　殿

金　１０，０００円也

平成２４年　　月　　日

稱　名　寺　㊞

東京教区　宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

東京教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要を教区御遠忌（ごえんき）テーマ「今、いのちがあなたを生きている－真のよりどころを求めてー」のもと、2013 年 1 月に真宗会館において厳修いたします。
これまで教区報恩講は、首都圏教化・開教を願いとして建立された真宗会館において、昏迷した時代社会の中で浄土真宗を顕かにすべく尽力された先達の篤い想いを受け継ぎ厳修してまいりました。そのうえで、このたびの教区御遠忌法要は、同朋会運動発足から 50 年が経過し、これまでの教区の歩み、会館設立にかけられた願いにあらためて立ち返り、自らが同朋会運動を実践しているかを真摯に問いなおす場となるよう願い、現在様々な内容を協議しております。そして、寺族、門徒一人ひとりが、共に正信偈をお勤めし、親鸞聖人との出遇いを確かめてまいりたいと願っております。

併せて、2011 年の東日本大震災で露呈した、原発問題に象徴される科学信仰の限界を目の当たりにし、そこに身を委ねていた私たち自身の無明性を課題として、慚愧の念をもってお勤めいたしたく存じます。

東京教区ホームページより

稱名寺は真宗大谷派の東京教区（一都八県）というブロックに入ります。この度、その東京教区の御遠忌法要が、2013 年 1 月 25 日～28 日に真宗会館において以下の日程で厳修されます。

１月２５日	午前・帰敬式	１５時・初逮夜	
２６日	８時・晨朝	１１時・日中（御親修）	１４時・逮夜
２７日	８時・晨朝	１１時・日中	１４時・逮夜
２８日	８時・晨朝	１１時・結願日中	

稱名寺の団体参拝は２７日の午後２時の逮夜法要です。ご法話は酒井 義一（さかい よしかず）氏 【東京５組 存明寺住職】です。

御遠忌期間中は、毎座入れ替わりで、各地から大勢のご門徒が参詣致します。団体参拝は指定席ですが、一般参詣席もありますのでご都合のつく日程で個人参詣もできます。どうぞお参り下さい。

除夜の鐘のお知らせ

2012 年 12 月 31 日（月）　午後 11:20 お勤め（本堂）　11:45 除夜の鐘開始
※今年も除夜の鐘は、継続して東日本大震災被災者へ救援金として、一打に付き 500 円以上のお賽銭をお願いすることとなります。（昨年　受付 156 件　総額 87,255 円）
お勤めから参加される方は、境内受付をせずに庫裡玄関より直接お入り下さい。優先的に整理券をお渡しします。
一般受付時間（境内）午後 11:15～45　中学生未満は保護者同伴でお願いします。

※このチラシは報恩講、年末年始にお参りいただいた方のみお配りしています。ご案内を受け取ってないお知り合いのご門徒にもお誘い合わせてご参加下さればと思います。